



ムシトリナデシコが咲いている野草広場



家族連れがくつろぐ芝生広場



野外観察教室に参加する子供たち

DATA・BOARD 32

- ①福岡県北九州市小倉北区山田町
- ②面積：1,400,000㎡
- ③広場、ログハウス、駐車場ほか
- ④植栽ほか
- ⑤音楽会、自然観察・絵画・写真教室、
動植物のビデオ・模型・パネルの展示



「山田緑地」は、北九州市の中央部に位置し、市街地からも近い距離にあるが、この地域にはかつて軍の弾薬庫があったことから、約半世紀にわたり一般の人々の利用が制限されてきた。そのため豊かな自然が残され、動植物の生息に適した環境となっていた。

整備にあたっては、三十世紀の森づくりを基本テーマに、一四〇haという広大な面積を保護・保全・利用の三つのゾーンに分け、人と自然の共存を図りながら自然環境を保護し、維持し、そして遊び、学び伝える場をめざしている。

また、森の家と名づけたログハウスを、自然教育機能を持たせたセンターハウスとして設置し、山田緑地の自然をマルチビジョンで紹介したり、動植物や化石などの展示を行っているほか、研究室や講習室も併設している。